



水戸市立図書館から 中学生におすすめの本 2018年版

<p>発信力の育てかた ジャーナリストが教える「伝える」レッスン [K 002] 外岡 秀俊 著 河出書房新社 2015年 いつでも、どこでも、だれでも、気軽に情報が発信できるようになりました。人に伝えるということはどういうことか、発信力をみがくレッスンをしましょう。</p>	<p>戦後日本史の考え方・学び方 歴史って何だろう？ [K 210] 成田 龍一 著 河出書房新社 2013年 教科書に載っている過去のことに限らず、今あなたの身のまわりで起きていること、そして未来のことも、やがて歴史となります。戦後日本史の重要ポイントを学び、歴史とは何か、考えてみましょう。</p>
<p>ひらけ蘭学のとびら 『解体新書』をつくった杉田玄白と蘭方医たち [K 289] 鳴海 風 著 岩崎書店 2017年 まだ人体が解明されていなかった江戸時代。日本の医学に風穴をあけた医者たちがいました。言葉の壁を乗り越えて出版された「解体新書」。その道のりをたどります。</p>	<p>マンボウのひみつ [K 487] 澤井 悦郎 著 岩波書店 2017年 魚の後ろ半分を断ち切ったようなユニークな形をしているマンボウ。水族館でよく見られますが、その生態はいまだ多くの謎に包まれています。マンボウを愛してやまない若き研究者が、そのひみつを解き明かします。</p>
<p>ピラミッドの建て方 「もしも？」の図鑑 [K 520] 中川 武 監修 実業之日本社 2013年 もしもピラミッドを現代の街に建てたら？世界中の巨大建造物の構造がイラストでよくわかる空想科学図鑑。子どもから大人まで楽しめます。</p>	<p>調べる！47都道府県 2017年改訂版 生産と消費で見る日本 [K 602] こどもくらぶ 編 同友館 2017年 私たちが住んでいる茨城県は、どんな食べ物を作り、消費しているのでしょうか。グラフや表を見ながら、47都道府県の「食」の流れがわかります。調べ学習にも便利な本です。</p>
<p>世界を動かした塩の物語 [K 669] マーク・カーランスキー 文 BL出版 2008年 人間は塩を食べなければ生きていけません。今はどこにでもあるこの塩が、昔は大変貴重でした。世界をかけめぐった塩と人々の歴史をわかりやすく描いた本です。</p>	<p>歌舞伎一年生 チケットの買い方から観劇心得まで [K 774] 中川 右介 著 筑摩書房 2016年 歌舞伎は敷居が高い？そんなことはありません。まずは観て、ひいきの役者やお気に入りの演目を見つけましょう。そのための入門書です。</p>
<p>話し方ひとつでキミは変わる [K 809] 福田 健 著 PHP研究所 2017年 友達や先生、先輩や後輩と話す時、何を話したらいいのか困ったことはありませんか。この本には、学校生活、そして社会での生活に大切な会話のヒントが詰まっています。</p>	<p>似ている英語 [834] おかべ たかし 文 東京書籍 2015年 「big と large」はどう違う？日本で暮らしている私たちに、似ている英語の違いがわかりづらいもの。写真を眺めながら、英単語の使い分けを楽しく理解できる本。</p>
<p>青いスタートライン [K 913 タ] 高田 由紀子 作 ポプラ社 2017年 遠泳の大会に出場することにしたいけれど、泳ぎきれぬか不安な颯太。コーチの夏生や去年優勝したあおいと出会い……。海に囲まれた佐渡島を舞台にした成長物語です。</p>	<p>ナイスキャッチ！ 〔1〕〔2〕 [K 913 ヨ] 横沢 彰 作 新日本出版社 2017年 美術部のこころは、デッサン中に飛んできたボールをナイスキャッチ。その姿を見ていた哲平に誘われて、部員8人の野球部に入部します。こころの、熱く本気の夏が今はじまる！</p>

*リスト中の[]内は、水戸市立図書館で使用している請求記号です。